

# 行政 トピックス



こんな時どうすればいい？  
くらしに役立つ便利帳発行

「南丹市くらしの便利帳」  
共同発行に係る協定書調印式

「南丹市くらしの便利帳」を株式会社サイネックスと共同発行するにあたり、11月17日、市役所で協定書の調印式を行いました。

くらしの便利帳は、市の概要や歴史などの地域情報や市役所各課の業務、各種手続き・制度の案内などをまとめた冊子で、市内の事業所などの広告を掲載し、その広告収入で発行費用を賄います。市民サービスの向上と地域経済の活性化を図ることを目的に、冊子を5月に全世帯に配付し、その後は転入者にも配付します。村田吉優代表取締役社長は「全国のおよそ200市町村で便利帳を発行した経験を生かし、市民の皆さんに喜んでいただけるような冊子を作ります」とあいさつされました。



▲協定書を手にする村田社長（左）と佐々木市長

「南丹市くらしの便利帳」  
共同発行に係る協定書調印式

## お店のPRに 広告掲載しませんか！

この便利帳に掲載する広告を募るため、2月から3月にかけて株式会社サイネックスが市内の事業所や店舗を訪問します。広告掲載について、ご理解とご協力をお願いします。

## ◆広告掲載の申し込み

(株)サイネックス京都支店

TEL 075-315-0085

## ◆問い合わせ先

情報推進課

TEL 0771-68-0019

## 市民の生の声を市政に反映

―平成22年度市政懇談会―

市民の皆さんのまちづくりに対する思いや考えを直接聞き、市民ニーズにあったまちづくりを進めていくことを目的に、11月8日から26日まで、12会場で懇談会を開催。前回のアンケート結果を基に、今回は土曜日・日曜日にも開催し、403人の方々に参加いただきました。野生鳥獣被害、高齢者の交通対策、市道・橋りょう改修、中学校給食の実施など、さまざまなご意見、ご提案をいただきました。なお、次号広報なんたんで、質疑回答の一部を掲載します。



▲質問に答える佐々木市長（美山農業振興センター）

## 3年間の外部評価を総括

―南丹市行政評価推進委員会  
報告書を提出―



▲佐々木市長に報告書を手渡す四方委員長（左）

11月8日、市行政評価推進委員会の四方宏治委員長が佐々木市長に外部評価の結果を報告されました。これは総合振興計画に定める23施策412事業を3カ年にわたって、公認会計士、大学准教授など5人の外部委員で組織する委員会で審議、評価いただき、改善すべき内容などを報告書にまとめ、市長に提言されたものです。内容は市HPからご覧いただけます。

(<http://www.city.nantan.kyoto.jp/gyokaku/hyokaku.html>)